

おう吐物処理の手順

換気扇を回し、窓を開ける

処理する人以外が近づかないようにする

処理する人は手袋・マスク・エプロンを着用する



おう吐物は、使い捨ての布やペーパータオル等で
外側から内側に向けて汚れた面を折り込みながら静かにぬぐい取る
同一面でこすると汚染を広げてしまうため注意

使用した使い捨ての布やペーパータオル等は、すぐにビニール袋に入れ、
ビニール袋に0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込む程度入れる



嘔吐物が付着していた床とその周囲を、
0.1%次亜塩素酸ナトリウムを染み込ませた布やペーパータオル等で覆うか、
浸すように拭く。

次亜塩素酸ナトリウムによる腐食や劣化を防ぐために、
消毒液によるふき取りから10分後に、さらに床を水拭きする

手袋は、付着したおう吐物が飛び散らないよう、
表面を包み込むように裏返してはずす。
使用後の手袋は、使った布やペーパータオル等と同じように処分する。



手洗いをしっかり行い、おう吐があった部屋は1時間以上換気続ける

汚染された着衣は廃棄することが望ましい。

消毒する場合は、付着したおう吐物を取り除いた後(手袋着用)
熱湯につけるか、0.02%次亜塩素酸ナトリウムに30～60分つけて
他の洗濯物と分けて洗う



参考: 東京都保健医療局「社会福祉施設等におけるノロウイルス対応標準マニュアル(第3版)」

令和8年8月作成 今後新たな情報や知見により、内容が変更する可能性があります。各自で最新の情報をご確認ください。

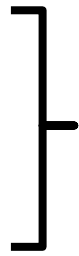
<問合せ先> 荒川区保健予防課 感染症予防係 TEL: 03-3802-4243

【感染症発生情報(毎週更新)】荒川区ホームページ

トップページ→健康・医療・衛生→感染症→感染症発生情報

おう吐物処理セット

- 手袋 2 ～ 3 組
- マスク 1 枚
- エプロン 1 枚



1 人分



使い捨て、2 人以上用意しておく

- ビニール袋
- ペーパータオル または 使い捨ての布
- ペットボトル (500ml、2L)
- 消毒液 (次亜塩素酸ナトリウム希釈液)

消毒液の作り方



次亜塩素酸ナトリウム原液濃度 6% の場合

噴霧しないこと、作り置きしないこと

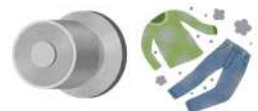
おう吐物、ふん便の処理 (直接触れた箇所) 0 . 1 %

500ml のペットボトル1 本の水に
原液 9ml (ペットボトルキャップ 2 杯弱)



調理器具、ドアノブ、便座、床、衣類などの消毒 0 . 0 2 %

2 ℓ のペットボトル1 本の水に
原液 7ml (ペットボトルキャップ 1 杯半)



令和 8 年 8 月作成 今後新たな情報や知見により、内容が変更する可能性があります。各自で最新の情報をご確認ください。

< 問合せ先 > 荒川区保健予防課 感染症予防係 TEL : 03 - 3802 - 4243

【感染症発生情報 (毎週更新)】荒川区ホームページ

トップページ - 健康・医療・衛生 - 感染症 - 感染症発生情報